

ウェルフェア イズ ラヴ💖

2025 年 12 月 4 日 号

最近の福祉におけるキニナル話題（福祉の旬トピ🌟）

先日、文部科学省が「学校基本調査」で、18 歳人口の集計から特別支援学校の生徒が除外されていたことが発覚しましたね。「不当な差別的取り扱い」でしょうね…。

でも…。このことを問題視するならば、それ以前に根本的な問題として、「特別支援学校卒業者の学歴」の扱いを改める必要があるように私は思います。

特別支援学校の小学部、中学部、高等部は、法律上、いわゆる一般の普通小学校、中学校、高等学校と全く同じカリキュラムではないのです。なので、学歴はいわゆる小学校卒業、中学校卒業、高等学校卒業ではなく、特別支援学校（小学、中学、高等）部卒業となる。

ちなみに、「特別支援学校の高等部又は高等専門学校の 3 年次を修了した者」にも大学の入学資格が認められているので、大学進学も可能ですし、障害者雇用求人においては、特別支援学校高等部卒業が、高卒と同程度と認められているので、特別支援学校高等部を卒業すれば、障害者求人の「高卒以上」条件求人に応募することも可能です。

こんなふうに考えていくと、「障害者」は、『表面上』進学や就職の機会は、『平等に』与えられているけれど、本当に『見えない』深い部分で、『とても大きな』最初からそもそも差別されている」とでも言わんばかりの実態があるのだと思います。学校基本調査の集計方法の改善も大切なことではあるけれど、問題はもっと大きな本質的な部分にあると、当事業所代表には思えてしまいます。

💬 スタッフのヒトリゴト 💬

12 月 3 日に、香川県にもインフルエンザ警報が発令されてしまいましたね…。今年は 2010 年以降で最も早い発令になったようです。

当事業所スタッフも手洗い、うがい等の感染対策の徹底をいつも以上に意識して行っていきたいと思います。

LOVE のラブラブな実践

12月2日より、全ての健康保険被保険者証の有効期限が切れ、原則マイナ保険証に完全移行しましたね。

実は当事業所代表は、マイナンバーカードは所持しておりますが、マイナ保険証登録はしていないので、当面は『健康保険資格確認書』で医療機関を受診することになりそうです。マイナ保険証登録をしていない理由は、現時点では『障害者医療証』が紐付け出来ないから。仮に当事業所代表がマイナ保険証を利用するとしたら、現状はマイナンバーカード（マイナ保険証）をカードリーダーで読み取らせ、障害者医療証を窓口提示（手渡し）する必要がある。手間以外の何ものでもないし、手指にも若干の麻痺がある当事業所代表にとっては「負担」になるだけ。それであれば、健康保険資格確認書と障害者医療証をまとめて手渡しする方がやり易いのです。

そういえば、高齢者が使用する『健康保険高齢受給者証』も同じですね…。

施設入所等して、施設職員等が甲斐甲斐しく支援してくれる場合には、このようなことは問題にならないかもしれませんが、障害や支援の必要性が軽度で、在宅生活をしておりご自分で医療機関等を受診される方にとっては、こういった部分も負担になってしまう場合があることも踏まえた、細やかな制度設計をして頂きたかったなと思います。

もし、「トラブルが発生しない」という前提状況を実現出来るならば、利便性の高い制度とは思うので、速く障害者医療証も含めて紐付けされることを願います。

県内の福祉イベント案内 他♪

12月7日（日）の14:00～15:30、高松市のまなびCANにて、当事業所主催研修会“『認知症』について～身近な人が認知症になった際に使える制度を中心に～”を開催致します（参加無料）。

9月に同内容の研修会を開催し、好評であったため、同じ内容で再度開催させて頂くことと致しました。

詳細は以下リンク先よりご確認下さいませ。皆様の参加申込を心よりお待ちしております❤️

[当事業所主催研修会“『認知症』について～身近な人が認知症になった際に使える制度を中心に～”（2回目）開催のご案内 | 社会福祉士相談所 LOVE](#)

発行 社会福祉士相談所 LOVE

住所 〒761-8071 香川県高松市伏石町1562番地 伏石ハイツ第1 201号

電話 090-7780-7565

メール you-19830818@outlook.jp

ホームページ <https://lovesocialworker.com/>

転載や拡散、配布大歓迎！！

来週号も乞うご期待❤️